

平成 30年 10月 23日

(あて先) 一宮市長

<申請者>

所在地 一宮市上祖父江字下り江8番の1

団体名 朝日安全パトロール隊

代表者 職・氏名 隊長 渡辺 勝彦

一宮市市民活動支援金交付申請書

一宮市市民活動支援金の交付を受けたいので、一宮市市民が選ぶ市民活動に対する支援に関する条例第5条の規定により、下記のとおり申請します。

記

1 事業の名称	地域安全活動事業																					
2 事業の分野 <small>(主たる分野を一つ選択し、○で囲んでください。)</small>	<table border="0"> <tr> <td>保健・医療・福祉</td> <td>社会教育</td> <td>まちづくり</td> </tr> <tr> <td>観光の振興</td> <td>農山漁村・中山間地域振興</td> <td>文化・芸術・スポーツ</td> </tr> <tr> <td>環境の保全</td> <td>災害救援</td> <td>○地域安全</td> </tr> <tr> <td>人権・平和</td> <td>国際協力</td> <td>男女共同参画</td> </tr> <tr> <td>子どもの健全育成</td> <td>情報化社会</td> <td>科学技術</td> </tr> <tr> <td>経済活動</td> <td>職業能力・雇用機会</td> <td>消費者の保護</td> </tr> <tr> <td>NPO支援</td> <td>その他()</td> <td></td> </tr> </table>	保健・医療・福祉	社会教育	まちづくり	観光の振興	農山漁村・中山間地域振興	文化・芸術・スポーツ	環境の保全	災害救援	○地域安全	人権・平和	国際協力	男女共同参画	子どもの健全育成	情報化社会	科学技術	経済活動	職業能力・雇用機会	消費者の保護	NPO支援	その他()	
保健・医療・福祉	社会教育	まちづくり																				
観光の振興	農山漁村・中山間地域振興	文化・芸術・スポーツ																				
環境の保全	災害救援	○地域安全																				
人権・平和	国際協力	男女共同参画																				
子どもの健全育成	情報化社会	科学技術																				
経済活動	職業能力・雇用機会	消費者の保護																				
NPO支援	その他()																					
3 支援金交付申請額	57,866円																					

(算出基礎)

事業に要する経費 (a)	86,800円
事業に要する経費のうち対象となる経費 (b)	86,800円
当該事業によって得られる収入 (c)	円
支援金交付申請額※ 上限:「(b)×2/3」または「(a)-(c)」のいずれか高くない方	57,866円

※ 1円未満切捨て

4 添付書類

- (1) 一宮市市民活動支援に係る団体調書 (様式2)
- (2) 一宮市市民活動支援金申請事業に係る計画書 (様式3)
- (3) 一宮市市民活動支援金申請事業に係る収支予算書 (様式4)
- (4) 団体の規約その他これに類するもの



備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4 (片面印刷) とする。

一宮市市民活動支援に係る団体調書

団 体 名	朝日安全パトロール隊		
市内事務所の所在地	〒494-0014 一宮市上祖父江字下り江8番地の1		
代表者職・氏名	隊長 渡辺 勝彦		
設立年月	平成28年 9月	構成員の人数	10人
U R L	http://		
連絡先 ※この申請に関する 問合せに対応できる方	(担当者氏名) 渡辺 勝彦		
	電話	0586-68-4713	FAX 0586-68-4713
	E-mail	yi5fz5@bma.biglobe.ne.jp	
団体の目的	朝日連区地内の防犯・交通安全活動を通じて、安全・安心な街づくりに寄与することを目的とする。		
主な事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域の安全パトロール活動 2. 一宮警察、消防団および青パト隊との年末合同パトロール 3. 防犯・交通安全広報活動 4. 児童の登下校時における、見守り活動 5. 関係諸団体との情報交換 		
主な活動の実績	<ol style="list-style-type: none"> 1. 不定期に青色回転灯装備車2台でそれぞれ月4回、18時～21時の時間帯に2人で巡回パトロールおよび下車立番警戒を実施した。 2. 広報紙「ニュースレター」、vol. 4～7を発行し、町内回覧等により地域住民の皆さんに防犯対策を呼びかけ、意識の高揚を図った。 3. 不定期に児童の登校時間帯に、青色回転灯装備車2台でそれぞれ月2回、7時～8時頃まで、2人で巡回パトロールおよび小学校正門前等で下車し、児童の見守り活動を実施した。 		
今年度予算額	89,195円	昨年度決算額	64,558円
条例第2条第3項に掲げる要件について	すべて満たしている ・ 一部または全部満たしていない		
市からの他の補助金等の有無	有(補助金等の名称:) ・ 無		

一宮市市民活動支援事業に係る計画書

団体名	朝日安全パトロール隊
事業の名称	地域安全活動事業
事業の内容	<p>(1) 実施期間 (準備期間や後処理期間も含めてください)</p> <p>平成31年 4月 1日 ~ 平成32年 3月31日</p> <p>(2) 実施場所</p> <p>朝日連区区域</p> <p>(3) 受益対象者</p> <p>朝日連区の住民</p> <p>(4) 実施体制</p> <p>①青色回転灯装備車 (2台体制) による巡回安全パトロールの実施</p> <p>②一宮警察、尾西地区消防団および尾西地区青パト隊との年末合同パトロールへ参加</p> <p>③広報紙の発行によるパトロール情報の発信</p> <p>④児童の登下校時間帯に、巡回パトロールおよび下車警戒による、児童の見守り活動の実施</p> <p>⑤関係諸団体との情報交換会へ参加</p> <p>(5) 具体的な内容</p> <p>①不定期に青色回転灯装備車で月4回/台、18時~22時の時間帯で、2~3人/台で巡回する。</p> <p>②年末に実施される、一宮警察、尾西地区消防団および尾西地区青パト隊との合同パトロールに参加する。</p> <p>③広報紙の適宜な発行によりパトロール情報を発信する。</p> <p>④不定期に児童の登下校時間帯に、巡回パトロールおよび下車警戒による児童の見守り活動を行う。</p> <p>登校時は、青色回転灯装備車で、月2回/台、7時~8時頃まで、2~3人/台で、巡回する。</p> <p>下校時は、青色回転灯装備車で、月2回/台、15時~16時頃まで、2~3人/台で、巡回する。</p> <p>⑤関係諸団体との情報交換会に参加し、防犯・交通安全意識の向上、防犯対策、交通安全対策の推進を図る。</p> <p>⑥各種の講演会および研修会に参加し、防犯・交通安全知識および防犯・交通安全意識の向上を図る。</p>

備考1 用紙の大きさは、日本工業規格A4 (片面印刷) とする。

備考2 ページ数は2ページまでとする。

<p>事業のふりかえりとその生かし方</p>	<p>朝日連区内の犯罪発生件数の削減に向け、犯罪の発生した場所を「重点警戒場所」とし、その場所、地域の犯罪発生状況等を把握し重点的に巡回パトロール、下車立ち番警戒を実施した。結果、その地域の犯罪は減少し、活動の成果が出てきたと感じた。</p> <p>それに反し、元来犯罪発生件数の少なかった地域での犯罪が増加している。よって、これまでの経験を活かし防犯パトロール活動および啓蒙活動を実施し、その地域の犯罪発生件数の削減に向け活動を進める。また、関係諸団体と協力、情報交換により活動の効率化も図る。</p>	
<p>当該事業を実施する理由</p> <p>※目指す地域・社会像や、事業を実施することにより、どのような課題が解決され、どのように目指す地域・社会に近づか等を記載してください。</p>	<p>朝日連区は、旧尾西地区の南部に位置し、西は木曾川と南は稲沢市に接し農業が中心の地域であり、田んぼや畑が多く夜道が暗いところも少なくない。犯罪は、のどかな地域であり鍵を掛けない家も多く、侵入盗や不審者による犯罪被害が発生しやすい。</p> <p>防犯パトロール活動、啓蒙活動を通じて、住民一人一人が犯罪のない安全・安心な街にするという意識を高めてもらうと同時に、犯罪を未然に防止し住民が安全かつ安心して生活できる街づくりを目指す。</p> <p>朝日連区では、防犯・交通安全活動は連区内二つの駐在所と協力し、各町内会単位で活動している。このため統一された活動等が思うようにできず、犯罪被害においてはある特定の地域で多発しているのが現状である。これが連区内の犯罪発生件数を押し上げている一つの要因であり、この地域での犯罪発生件数の削減が課題である。</p> <p>こうした課題に対し、犯罪の発生した場所を「重点警戒場所」とし密度の濃い防犯パトロール活動を行なうと同時に、啓蒙活動を通じ住民一人一人が防犯意識を高め、犯罪を未然に防ぐ対策をすることにより犯罪発生件数の削減が見込めると考える。</p>	
<p>費用負担について</p> <p>※受益者負担が求められるかどうか、公金で実施する理由などを記載してください。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 本団体は、地域住民が安全かつ安心して生活できる街づくりに貢献したいと思い活動するのであり、その活動費用を受益者に求めることはできない。また、求めるにあたっては、受益者を特定することは困難であると考え。 2. 本団体は、ボランティアで「自分たちの地域は自分たちで守る」との理念で、立上げ、活動していくのであり公益性は高いと考える。 3. ガソリン代、防犯活動用品等最小限の経費は、公金での負担を認めていただきたい。 	
<p>事業スケジュール</p>	<p>時期（月）</p> <p>通年</p> <p>12月</p>	<p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 地域の安全パトロール活動 2. 防犯・交通安全広報活動 3. 児童の登下校時における、見守り活動 4. 関係諸団体との安全パトロール活動および情報交換 <ol style="list-style-type: none"> 1. 一宮警察、尾西地区消防団および尾西地区青パト隊との年末合同パトロール

備考1 用紙の大きさは、日本工業規格A4（片面印刷）とする。

備考2 ページ数は2ページまでとする。

一宮市市民活動支援事業に係る収支予算書

団 体 名 朝日安全パトロール隊

事業の名称 地域安全活動事業

収入

科 目	金額 (円)	内 訳
一宮市支援金	57,866	
事業収入		
自主財源	28,934	<input checked="" type="checkbox"/> 会費収入・寄付収入より <input type="checkbox"/> 他事業の収入より <input type="checkbox"/> その他 ()
計	86,800	

支出

科 目	金額 (円)	左記のうち 支援金算出額 (円)
報償費		
旅費	62,400	62,400
印刷製本、消耗品費	22,000	22,000
食糧費		
通信費、手数料	2,400	2,400
備品費		
人件費		
使用料、賃借料		
その他		
計	86,800	86,800

支出科目の内訳

科 目	金額 (円)	内 訳※1
	支援金算出額 (円)	
報償費		
旅費	62,400	青色回転灯装備パトロール車、2台のガソリン代 @20円/Km×130Km/月×12ヶ月×2台 =62,400円
	62,400	
印刷製本、 消耗品費	22,000	コピー代 広報紙「ニューズレター」、連絡用等 @10円/枚×2,200枚=22,000円
	22,000	
食糧費		
通信費、 手数料	2,400	ボランティア活動保険 200円×12人=2,400円 (Bプラン300円。社会福祉協議会にボランティア登録した ため、100円補助あり。)
	2,400	
備品費※2		
人件費		
使用料、 賃借料		
その他		

※1 一部が「支援金算出額」となる場合は、その該当分のみを（ ）書きで再掲してください。

例) スタッフ費用 @1,000円×5h×2人=10,000円 (@900円×5h×2人=9,000円)

※2 備品費を計上する場合は、内訳欄に購入理由も記載してください。

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4（片面印刷）とする。